

平成 29 年 9 月 12 日
核不拡散・核セキュリティ総合支援センター

イラン向け保障措置トレーニングの実施について

1、コース概要

【目的】

保障措置実施に必要となる情報の収集方法及びそれらの情報を国の包括的保障措置協定及び追加議定書に則って IAEA に提供する方法について学習し、議論を行うことを目的としている。

【対象者】

イラン国内の保障措置実施に関与する担当者及び管理職等 26 名

【実施場所】

日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 先端基礎研究交流棟会議室

【実施形態】

主催：IAEA、協力：JAEA。

IAEA からはイラン検認部門から 2 名、保障措置トレーニング部門から 2 名、法律部門から 1 名、アシスタント 1 名の計 6 が参加予定。また、規制庁保障措置室、核物質管理センターからもゲスト講師の招聘を予定している。

【主なプログラム】

- ① IAEA 保障措置
- ② 核物質の計量管理及び非核物質
- ③ 追加議定書に基づく申告
- ④ IAEA の検認活動
- ⑤ 国内計量管理制度に係る情報管理制度

以 上